

管内報道機関との定例懇談会（9月）

日時：令和7年9月3日（水）13時30分

場所：久慈地区合同庁舎6階大会議室

次 第

- 1 開会
- 2 資料説明
- 3 懇談
- 4 閉会

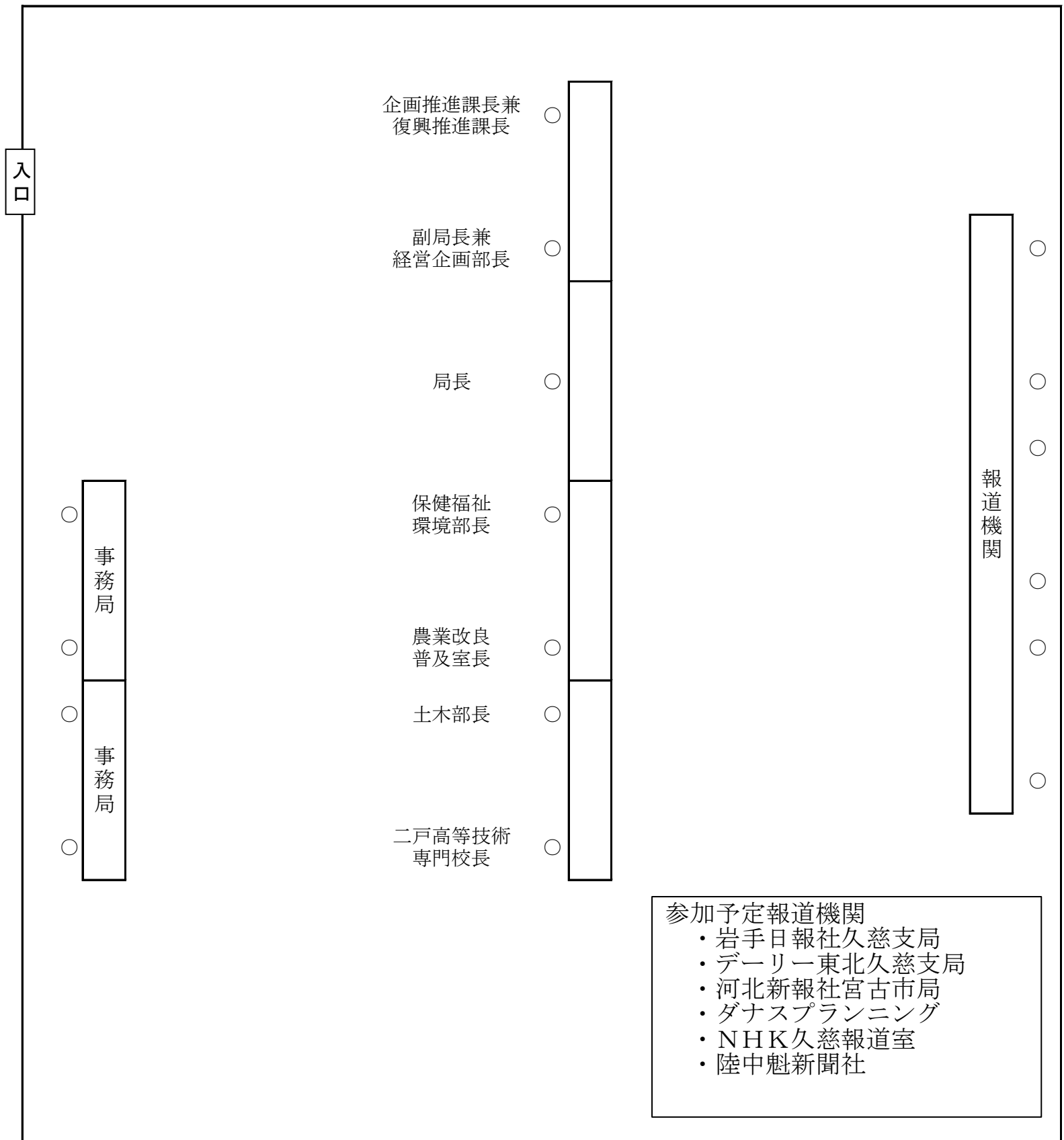
（進行：副局長兼経営企画部長）

※ 次回の開催予定

日時：令和7年10月2日（木）13時30分

場所：久慈地区合同庁舎6階大会議室

座席表



管内報道機関との定例懇談会（９月）説明項目

	項目	担当部	ポイント	ページ
1	「移住は選択肢。 私はもっと自由に 生きていい」北い わて移住体験ツア ーの開催について	経 営 企 画 部	「北いわて」での新しい暮らしに興味のある岩手県外在住の女性を対象に、地元の方との交流や街歩き体験を通じて、「北いわて」で“ちょっと暮らす”ように旅するツアーを開催しますので、お知らせします。 局主催のツアー開催は２年目ですが、対象者を女性に限定して開催するのは今年度が初になります。	５～１０
2	「動物愛護フェス ティバル in 久慈」 の開催について	保健福祉環境部	動物の愛護及び管理に関する法律では、毎年、９月 20 日から 26 日を動物愛護週間と定めており、動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるための行事が全国各地で開催されます。 久慈地域では、動物愛護週間行事の一環として、県北広域振興局、管内 4 市町村、獣医師会及び動物愛護団体で構成する実行委員会の主催により、「動物愛護フェスティバル in 久慈」を開催しますので、お知らせします。	11～12
3	食の匠による高校 生への郷土料理伝 承会の開催につい て	農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー	久慈翔北高等学校の生徒を対象とした「食の匠による郷土料理伝承会」が開催されますので、お知らせします。 本伝承会は、平成 23 年に始まり、今年で 15 年目です。今年は、「鯨汁」、「けえの汁」、「いげばっと」の調理の方法などを伝承します。	13～16
4	水害から久慈市を 守る滝ダムを学ぶ ウォーキングイベ ントの開催につい て	土 木 部	昨年度からの継続事業として、一般の方を対象に県北広域振興局管内のインフラ施設を見て、ふれて、歩いてもらうイベントを開催しますので、お知らせします。 今年度は、久慈市長内川の河川敷などをウォーキングし、昨年、洪水調節による治水効果を発揮した滝ダムを見学します。その後、久慈琥珀博物館を見学します。	17～22

5	第 20 回若年者ものづくり競技大会 県立二戸高等技術専門校生が金賞並びに銀賞受賞	二戸高等技術専門校	県立二戸高等技術専門校の学生が、去る 8 月 3 日と 4 日の両日、香川県で開催された第 20 回若年者ものづくり競技大会に出場し、自動車整備職種において金賞／厚生労働大臣賞に、建築大工職種において銀賞に入賞しましたので、お知らせします。 本校の学生による入賞は、コロナ禍により中止となった第 15 回大会を除き 11 年連続となり、また、自動車整備職種における金賞（全国で 1 名）は県内初となります。	23～26
6	入校生の募集について（県立二戸高等技術専門校「令和 8 年度入校生推薦選考募集」）	二戸高等技術専門校	未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、自動車システム科（定員 20 名）及び建築家（定員 15 名）の令和 8 年度入校生の推薦選考を行いますので、お知らせします。 車と住まいを支えるプロフェッショナルとしての「自動車整備士」、「建築大工」となる力を 2 年で身に付けることができます。 また、若年者ものづくり競技大会に出場・入賞や技能五輪全国大会にも出場しているほか、令和 6 年度修了生の就職率は 100%と抜群の就職実績を誇っています。	27～38

【その他配付資料】

○ 月間行事予定表（令和 7 年 9 月～10 月前半）

懇談項目 1	「移住は選択肢。私はもっと自由に生きていい」 北いわて移住体験ツアーの開催について （経営企画部）
--------	--

【概要】

県北広域振興局では、「北いわて」での新しい暮らしに興味のある岩手県外在住の女性を対象に、地元の方との交流や街歩き体験を通じて、「北いわて」で“ちょっと暮らす”ように旅するツアーを開催します。

局主催のツアー開催は2年目ですが、対象者を女性に限定して開催するのは今年度が初となります。

ついては、ツアーの周知に御協力いただきますようお願いいたします。

※ 本ツアーでいう「北いわて」とは、久慈地域と二戸地域の8市町村を対象としています。

1 主催

県北広域振興局

2 日程

- (1) 久慈エリアツアー（久慈市、洋野町、野田村、普代村）
令和7年10月11日（土）～13日（月） 2泊3日
- (2) 二戸エリアツアー（二戸市、軽米町、九戸村、一戸町）
令和7年11月1日（土）～3日（月） 2泊3日

3 定員

各エリア9名（最少催行人数 4名）

4 参加費用

8,000円

5 ツアー内容

別添チラシのとおり

6 申込先

株式会社エイチ・アイ・エス（旅行企画・実施）

<https://www.his-j.com/corp/sales/revitalization/iwate202510/>

7 申込期間

- (1) 久慈エリアツアー：令和7年9月15日（月・祝）まで
 - (2) 二戸エリアツアー：令和7年9月30日（火）まで
- ※各行程、定員数を超えた場合抽選となります。（先着順ではありません。）

担当：企画推進課 村田
電話：0194-66-9670

北いわて移住体験ツアー／10.11(土)～10.13(祝)
久慈エリア(久慈市・洋野町・野田村・普代村)

移住は選択肢

私はもっと
自由に生きていい

都市部に住む。だけど、岩手での新しい暮らしに興味のある女性の皆さんへ
北いわてで『ちょっと暮らす』ように旅する、移住体験ツアーを開催します。
地元の方との交流や、地域に根ざした暮らし・仕事に触れる体験が詰まった
2泊3日のツアー。

『地方暮らして実際どうなの?』『自然の中で、私らしく働きたい』
そんな思いを持つあなたにぴったりのプログラムです。

久慈エリアってこんなところ

都会では味わえない解放感あふれるライフスタイルを見つけてみませんか？

洋野町・
有家浜サーフィン



普代村・
鵜鳥神楽



野田村・
東日本大震災大津波記念碑



三陸鉄道



普代村・
陸中黒埼灯台



野田村・
野田塩ラーメン



久慈市・
北限の海女

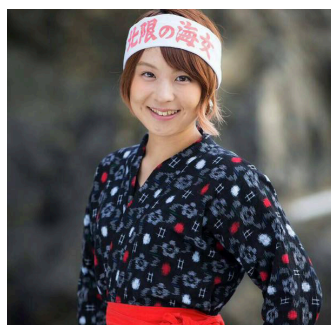


洋野町・
ウニ



ENJOYLIFE・私のハッピーライフハック

移住した先輩たちはどんな風に生活しているのか地域での暮らしに会いに行こう！



藤織 ジュンさん
東京出身の可愛すぎない海女
移住コーディネーター # あまちゃん
ジオガイド # 北三陸観光大使



石賀大登さん
久慈琥珀博物館
恐竜 # 琥珀 # 化石発見



鬼束恵理香さん
夫婦で地域に移住し、
豆腐屋さんを営む
子育て # 移住コーディネーター
村での暮らし



山内紫乃さん
木工体験教室の先生
地域おこし協力隊 # 青森出身
モノづくり

※写真はすべてイメージです

北いわて移住体験ツアー／10.11(土)～10.13(祝)
久慈エリア(久慈市・洋野町・野田村・普代村)

移住は選択肢 私をもっと自由に生きていい

太平洋に面した港町、人々の温かさがあふれる街へ、移住していきいき輝いている人に会いに行きませんか？

1日目 10月11日(土)

久慈市

12:10頃 八戸駅集合 バスで出発

昼 HIBIKI SHOKUDOにてランチ

午後 ●久慈琥珀博物館の見学&琥珀磨き体験
●先輩移住者 石賀大登さんのお話
「琥珀の魅力・久慈市の生活について」
●久慈市内をバスツアー
(地域の生活圏を見てみよう)
●先輩移住者 藤織ジュンさんとまちあるき
移住後の暮らしをイメージしてみよう
●カフェユベントスにて移住支援や生活情報
などについて紹介

夜 まち歩き・徒歩移動(ホテルまで)
宿泊施設にチェックイン
酒・魚・和飲AYAにて夕食&懇親会
【久慈第一ホテル 泊】

※現地事情により移住者のお話、行程などは変更になる
場合がございます

2日目 10月12日(日)

久慈市→野田村→普代村→洋野町

午前 宿泊施設にて朝食、その後出発
●マリンローズパーク野田玉川(坑道の見学)
●のど塩作り体験

昼 かまどのつきやにてランチ&うきうき団子
作成体験

午後 ●先輩移住者 鬼束恵理香さんと
普代村を散策
●鶴島神社の見学・参拝
●コミュニティカフェ「AWAI」で、
移住支援や生活情報の話を聞こう
●普代浜園地の砂浜散策

夜 宿泊施設にてチェックイン
参加者同士で夕食&懇親会
【グリーンヒルおおの 泊】

※現地事情により移住者のお話、行程などは変更になる
場合がございます

3日目 10月13日(月・祝)

洋野町

午前 宿泊施設にて朝食
●大野キャンパスにて先輩移住者
山内紫乃さんと木工体験
●スタンド菜 ひろのとのつながる案内所で交流
協力者千葉桃子さんのお話+まち歩き

昼 はまなす亭本店にてランチ
～ウ二飯定食等～
●ツアーの振り返り

14:30頃 八戸駅に移動
八戸駅着・解散

※現地事情により移住者のお話、行程などは変更になる
場合がございます



久慈エリア『海と人のあたたかさにあふれる、エネルギッシュな体験』



久慈琥珀博物館の
見学&
琥珀磨き体験
久慈琥珀は、装飾品と
してだけでなく、学術
的にも価値が高い琥
珀です



鶴島神社の見学
大漁と海上安全、縁結
びの神として祀られ
ています



マリンローズパーク
野田玉川
(坑道の見学)
日本有数のマンガ
ン鉱床だった野田玉
川鉱山を観光坑道と
して公開しています



グリーンヒルおおの
木工体験
桜の木を冬に剪定す
る時に出る枝を使っ
てオリジナルの箸&
置きを作ってみよう

宿泊施設のご案内

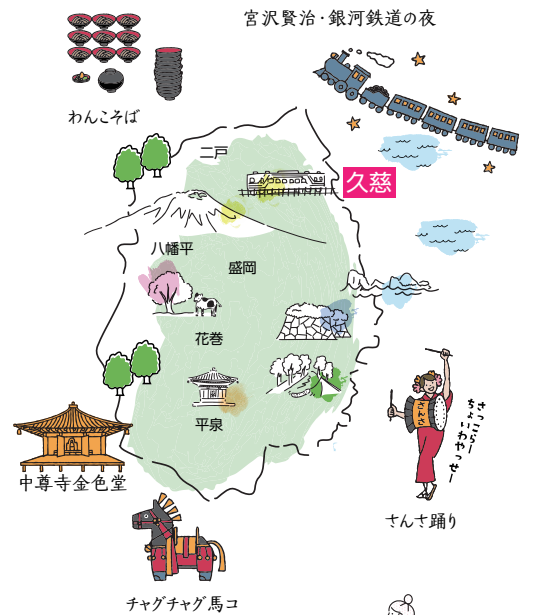
1泊目【久慈第一ホテル】

久慈駅から徒歩1分の好立地なビジネスホテル。館内
Wi-Fi接続をご利用になれます。



2泊目【グリーンヒルおおの】

自然と調和した建物で、久慈平岳の麓に位置し、大自
然に囲まれた宿。全室Wi-Fi完備。



※写真はすべてイメージです

対象

北いわてでの新しい暮らしに興味のある岩手県外在住の女性

旅行代金

●大人おひとり様:8,000円
※集合場所は八戸駅となります。集合場所までの交通費は含まれません。
※事前・事後アンケートへのご回答、またツアー内容を公開設定のSNSで発信していただけることが条件となります。

食事条件

【1日目】朝:× 昼:○ 夕:○ 【2日目】朝:○ 昼:○ 夕:○ 【3日目】朝:○ 昼:○ 夕:×

定員

9名(最少催行人数:4名) 添乗員 同行します

申込締切日

2025年9月15日(月・祝)

問合せ先

株式会社エイチ・アイ・エス 東北公務法人営業所
担当:武田(タケダ)・秋元(アキモト)
mail:t-gov@his-world.com

ツアーの詳細・
ご予約は
こちらから



掲載ツアーはこの広告でのお申し込みを受付ておりません。
右記WEBサイトからお申し込みください➡➡➡



HIBIKI SHOKUDOにて
短角牛のヒビキハンバーグ



はまなす亭にて
ウ二飯定食

北いわて移住体験ツアー／11.1(土)～11.3(祝)
二戸エリア(二戸市・軽米町・九戸村・一戸町)

移住は選択肢

私はもっと
自由に生きていい

都市部に住む。だけど、岩手での新しい暮らしに興味のある女性の皆さんへ
北いわてで『ちょっと暮らす』ように旅する、移住体験ツアーを開催します。
地元の方との交流や、地域に根ざした暮らし・仕事に触れる体験が詰まった
2泊3日のツアー。
『地方暮らしって実際どうなの?』『自然の中で、私らしく働きたい』
そんな思いを持つあなたにぴったりのプログラムです。

二戸エリアってこんなところ

都会では味わえない解放感あふれるライフスタイルを見つけてみませんか？

九戸村・
ヒメボタル



二戸市・天台寺
(お地蔵さんとアジサイ)



九戸村・
高倉工芸のほうき



一戸町・
奥中山高原



二戸市・
亀磨神社



一戸町・
御所野縄文公園



二戸市・
滴生舎(漆器)



軽米町・雪谷川ダム
フォリストパーク



ENJOYLIFE・私のハッピーライフハック

移住した先輩たちはどんな風に生活しているのか地域での暮らしに会いに行こう！



山田恵理子さん
ヨガ教室開催

漢茶マスター # 薬膳マスター
Uターン



荒内雅美さん
カフェ いちのへ日和

カフェ # 元地域おこし協力隊
地元食材



小島美希さん
地域おこし協力隊

はちみつ # なかいち養蜂園
東京から移住



上野早紀さん
KUNOHE 木工女子部

林業 # モノづくり # 起業
横浜から移住

※写真はすべてイメージです

北いわて移住体験ツアー／11.1(土)～11.3(祝)
二戸エリア(二戸市・軽米町・九戸村・一戸町)

移住は選択肢 私をもっと自由に生きていい

＼豊かな自然と歴史があふれる北いわてのまちへ、移住して地域でいきいき輝いている人に会いに行きませんか？／

1日目

11月1日(土)

二戸市→軽米町→二戸市

12:00頃 二戸駅集合 バスで出発

昼 酵素玄米ごはん ゆきはな Caféにてランチ

午後 ●かるまい文化交流センター「宇漢米館」の見学&地域おこし協力隊・菅野さんのお話
地域おこし協力隊が語る「軽米町の魅力・仕事・暮らし」
●軽米町まち歩きツアー
宿泊施設に到着・チェックイン
●岩手の日本酒 南部美人酒蔵見学

夕刻 ●古い蔵をリノベした「本蔵 hongura」
二戸の概要・地域の方と交流会

宿泊施設へ

【二戸シティホテル 泊】

※現地事情により移住者のお話、行程などは変更になる場合がございます

2日目

11月2日(日)

二戸市→九戸村→二戸市

午前 宿泊施設にて朝食、その後出発

●天台寺を見学
滴生舎で漆器のお話&漆について深く知ろう！
店内見学・買い物
九戸村「んだ・なす」にて村の概要&なかいち養蜂体験(自然・食・仕事を学ぶワークショップ)

●東京から移住・地域おこし協力隊の小島さんのお話
ハチミツ食べ比べ、ハンドクリーム作成体験&ランチ

午後 ●木工品の製造・販売を手がける「九戸木工女子部」の上野さんのお話&木工実演
「木工品製造」の楽しさとは？
二戸ショッピングセンター ニコアで買い物

宿泊施設にチェックイン
●「カダルテラス金田」にて参加者同士で交流会兼郷土料理の夕食

宿泊施設へ

【カダルテラス金田 泊】

※現地事情により移住者のお話、行程などは変更になる場合がございます

3日目

11月3日(月・祝)

一戸町→二戸市

午前 宿泊施設にて朝食、その後出発

●世界遺産・御所野縄文公園にて先輩移住者山田恵理子さんによる朝ヨガ体験
御所野縄文博物館を見学

●カフェ いちのへ日にてカフェタイム
地産地消の食材を使ったカフェを経営する先輩移住者荒内雅美さんのお話

昼 旧家レストラン うらら亭にてランチ兼ツアー振り返り

午後 二戸広域観光物産センター「カシオペアメッセ・なにやーと」を見学・お買い物

14:50頃 二戸駅にて解散

※現地事情により移住者のお話、行程などは変更になる場合がございます

二戸エリア「山の暮らしの静けさともものづくりの深さを体感」



岩手の日本酒
南部美人酒蔵見学

2024年、日本酒を含む「伝統的醸造」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。



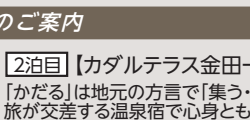
滴生舎で漆器のお話&漆について深く知ろう！

浄法寺うるし専門の漆器製作工房



世界遺産
御所野縄文公園にて朝ヨガ体験

秋空の下、広々とした公園で心と体をリフレッシュする朝ヨガ体験



二戸市

盛岡
花巻
平泉



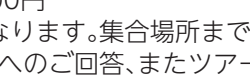
二戸市

盛岡
花巻
平泉



二戸市

盛岡
花巻
平泉



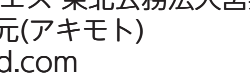
二戸市

盛岡
花巻
平泉



二戸市

盛岡
花巻
平泉



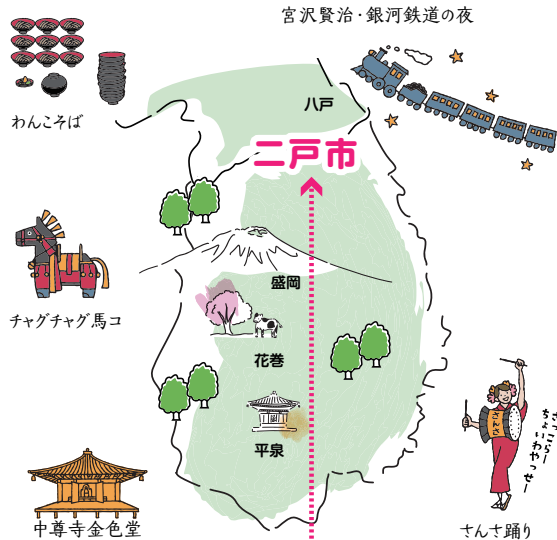
二戸市

盛岡
花巻
平泉



二戸市

盛岡
花巻
平泉



二戸⇄東京間・新幹線で(乗継なし)約2時間40分

※写真はすべてイメージです

対象

北いわてでの新しい暮らしに興味のある岩手県外在住の女性

旅行代金

●大人おひとり様:8,000円

※集合場所は二戸駅となります。集合場所までの交通費は含れません。

※事前・事後アンケートへのご回答、またツアー内容を公開設定のSNSで発信していただけることが条件となります。

食事条件

【1日目】朝:× 昼:○ 夕:○ 【2日目】朝:○ 昼:○ 夕:○ 【3日目】朝:○ 昼:○ 夕:×

定員

9名(最少催行人数:4名)

添乗員

同行します

申込締切日

2025年9月30日(火)

問合せ先

株式会社エイチ・アイ・エス 東北公務法人営業所
担当:武田(タケダ)・秋元(アキモト)
mail:t-gov@his-world.com

ツアーの詳細・
ご予約は
こちらから



掲載ツアーはこの広告でのお申し込みを受付けておりません。
右記WEBサイトからお申し込みください➡➡➡



ゆきはなcafe
酵素玄米ごはん

カダルテラス金田一
郷土料理

説明項目 2

「動物愛護フェスティバル in 久慈」の開催について

(保健福祉環境部)

【概要】

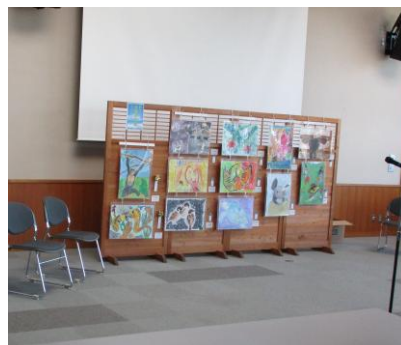
動物の愛護及び管理に関する法律では、毎年、9月20日から26日を動物愛護週間と定めており、動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるための行事が全国各地で開催されます。

久慈地域では、動物愛護週間行事の一環として、県北広域振興局、管内4市町村、獣医師会及び動物愛護団体で構成する実行委員会の主催により、次のとおり「動物愛護フェスティバル in 久慈」を開催します。

- 1 日 時 令和7年10月5日(日) 9:45～14:30
- 2 場 所 久慈地区合同庁舎(久慈市八日町1-1)
- 3 主 催
動物愛護フェスティバル in 久慈実行委員会
(県北広域振興局保健福祉環境部、久慈市、洋野町、野田村、普代村、わん's 倶楽部、一般社団法人岩手県獣医師会久慈支会)
- 4 内 容
9:45～10:30 第12回児童動物画コンクール表彰式(6階大会議室)
※表彰式会場及び1階ホールに入賞作品を展示します。
10:35～12:05 講演(6階大会議室)
演題: 「小さな気づきが多数の命を救う
～ご近所で進む多頭飼育崩壊とその解決策～」
講師: 認定NPO法人もりねこ 副理事長 田端美樹氏
12:10～13:30 「わん's 倶楽部」による犬とのふれあいコーナー(1階ホール)
12:10～14:30 保護猫の譲渡会(1階ホール)
- 5 その他
 - ・入場無料、雨天決行、申込不要
 - ・昨年度の来場者数は、約120名



(昨年度の譲渡会の様子)



(昨年度の動物画コンクールの様子)

担当: 保健福祉環境部環境衛生課長 高橋
電話: 0194-66-9681 内線 325

考えてみませんか 人にも動物にも優しい社会

入場無料

令和7年度



動物愛護フェスティバル in 久慈

10月5日
(日)

時間：9：45～14：30（開場 9：30）

場所：久慈地区合同庁舎（久慈市八日町1-1）

※ 申込み不要／雨天決行

6階大会議室

 **表彰式** 9：45～10：30

岩手県獣医師会久慈支会

第12回児童動物画コンクール 表彰式

☆ 会場にて入賞作品の展示も行っています。

 **講演** 10：35～12：05

小さな気づきが多数の命を救う
～ご近所で進む多頭飼育崩壊とその解決策～

講師：認定NPO法人 もりねこ

副理事長 田端美樹 氏



ねこもひと、しあわせに。



mori neko



NPO法人もりねこ

「認定NPO法人もりねこ」

野良ねこや捨てねこ、飼育放棄されたねこの保護・譲渡や、ねこの適正飼育などの啓発活動に取り組んでいる。

2014年1月に保護ねこカフェ「もりねこ」をオープン。2023年に猫エイズ専門の保護ねこカフェとしてリニューアルし、譲渡型のカフェとして運営している。

また、多頭飼育崩壊への対応、保健所や一般からのねこの引き取り、盛岡市と協働で「ニャンとも幸せプロジェクト」の事業も行っている。

1階ホール

 **保護猫の譲渡会**

12：10～14：30

保護猫たちの新しい飼い主さんを募集しています。

☆もりねこさんによるグッズ販売もあります



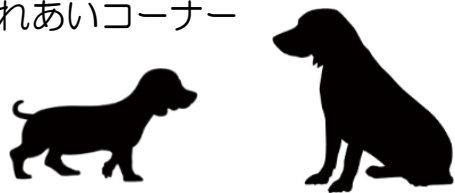
※写真はイメージです

玄関前スペース

 **ふれあいコーナー**

12：10～13：30

「わん'S倶楽部」による可愛い犬たちとのふれあいコーナー



-12-

■主催：動物愛護フェスティバルin久慈実行委員会

（一般社団法人岩手県獣医師会久慈支会、わん'S 倶楽部、久慈市、普代村、野田村、洋野町、県北広域振興局保健福祉環境部）

■後援：久慈市教育委員会、普代村教育委員会、野田村教育委員会、洋野町教育委員会、あ〜とびる・麦生（順不同）

■問合せ先：動物愛護フェスティバルin久慈実行委員会事務局（県北広域振興局保健福祉環境部環境衛生課）TEL：0194-66-9681

説明項目 3	食の匠による高校生への郷土料理伝承会の開催について (久慈農業改良普及センター)
--------	---

【概要】

久慈翔北高等学校の生徒を対象とした「食の匠による郷土料理伝承会」が開催されますので、御取材いただきますようお願いいたします。

本伝承会は、平成 23 年に始まり、今年で 15 年目です。今年は、「鯨汁」、「けえの汁」、「いげばっと」の調理の方法などを伝承します。

- 1 日時 第 1 回：令和 7 月 8 月 29 日（金）＜実施済＞
第 2 回：令和 7 月 9 月 12 日（金）
第 3 回：令和 7 月 11 月 14 日（金） 各回とも 11 時から 13 時まで
- 2 場所 岩手県立久慈翔北高等学校門前校舎 家庭科調理室（久慈市門前 36-10）
- 3 主催 岩手県立久慈翔北高等学校、久慈地方農業農村活性化推進協議会
- 4 対象 岩手県立久慈翔北高等学校食物系列 3 年生 18 名
(調理師免許取得を目指す生徒)

5 内容

- (1) 第 1 回（8 月 29 日）

「鯨汁」の実習 ＜講師：小向広子氏（洋野町）＞

- (2) 第 2 回（9 月 12 日）

「けえの汁」の実習 ＜講師：東大野清子氏（洋野町）＞

- (3) 第 3 回（11 月 14 日）

「いげばっと」の実習＜講師：澤口ゆう子氏（久慈市）

6 取材申込

開催日の前日までに、久慈農業改良普及センター地域指導課担当まで、御連絡をお願いします。



【鯨汁（第 1 回）】

洋野町種市角浜地区は鯨を貴重な食料とし、鯨洲弁財天を建立した歴史がある。鯨汁は正月に食べる料理。



【けえの汁（第 2 回）】

旧暦 11 月 24 日の大師講の日に粥（けえあ）と一緒に食べられる。晴れの料理で精進料理の汁物。



【いげばっと（第 3 回）】

冠婚葬祭などの御振舞の最後の料理。「いげ」は「帰れ」を意味する。

担当：久慈農業改良普及センター地域指導課長 及川耳呂
電話：0194-53-4989 内線 252

第 1 回の開催状況



「鯨汁」の調理実習の様子



「鯨汁」に加え「みみっこもち」も実習



できあがった料理（左：鯨汁、右：みみっこもちの調理実習の様子

岩手県食の匠認定制度の概要

久慈農業改良普及センター

1 認定のねらい

岩手県では、先人の知恵と技により育まれ、受け継がれてきた郷土食や豊かな食材を活かした料理を「岩手ならではの食文化」として、県内外に発信するとともに、食に関連する活動を通じた地域活性化をねらいに、郷土食等の優れた技術を有し、その技術を伝承できる方を「食の匠」として認定しています。

2 認定の経過

平成8～13年度までに150の個人・団体を認定し、食文化の発信や伝承活動等を支援してきましたが、一時認定を休止しました。その後、高齢等の理由から活動を縮小・中止せざるを得ない方が増えたため、平成19年度から認定を再開し、令和6年度までに新たに156人を認定し、平成8年度からの令和6年度までの累計で306人・組を認定しています。

(1) 技術の種類（認定数）

技術の区分	郷土料理	新郷土料理	特産加工品	計
認定数	221	48	37	306

(2) 認定要件（平成22年度～）

認定する料理は、一人一品とし、地域の食文化として受け継がれてきた郷土料理であり、原則として地域内（県内）で生産されている食材を使っているものとする。

- ① 認定する郷土料理等に関する知識・技術を十分に有する者で、地域から厚い信望を得ていること、又は関連産業界等から相当程度評価されていること。
- ② 認定する郷土料理等に関する知識・技術を広く情報発信できること。
- ③ 認定する郷土料理等に関する知識・技術を各種イベントや講座等で実演・指導するなど、次代への伝承活動を積極的に行うことができること。

3 久慈地方の「食の匠」の活動

- (1) 久慈地方には20人・5組の「食の匠」がおり、地域内外で、認定料理等の実演指導を通じた伝承活動のほか、農産加工販売や農家レストラン等のアグリビジネス活動や地域の魅力ある食を提供するグリーン・ツーリズムの取り組みなどで活躍し、多くの方々から評価を得ています。
- (2) 久慈地方の「食の匠」を会員とする「やませの郷食の技研究会（会長：駒木幸子氏）」では、「食の匠」同士の情報交換や技術研鑽のほか、高校生への郷土料理伝承会や各地区の自主伝承会の開催、郷土料理レシピ収録、季節の行事に関する食文化事例調査などを行っています。

説明項目 4	水害から久慈市を守る滝ダムを学ぶウォーキングイベントの開催について (土木部)
--------	--

【概要】

昨年度からの継続事業として、一般の方を対象に県北広域振興局管内のインフラ施設を見て、ふれて、歩いてもらうイベントを開催します。

今年度は、久慈市長内川の河川敷などをウォーキングし、昨年、洪水調節による治水効果を発揮した滝ダムを見学します。その後、久慈琥珀博物館を見学します。

《イベントの趣旨》

県北広域振興局管内のインフラ施設を見て、ふれて、歩いてもらうことにより、施設の役割や整備・維持管理の重要性を認識してもらうとともに、住民のできる範囲で自ら施設の清掃等を行う意識を醸成することにより、地域の建設業の担い手や県との協働による施設の草刈等を行う住民団体の担い手の確保を図ることを目的としたイベントです。

- 1 日時 令和7年10月25日（土） 9時30分から14時頃まで
- 2 場所 久慈市小久慈町（滝ダム、久慈琥珀博物館）
- 3 主催 県北広域振興局土木部
- 4 内容

(1) ウォーキングコース

旧久慈市立長内中学校～滝ダム方面（約3.8km）

(2) インフラ施設等の見学

ウォーキング後の滝ダム見学では、ダムの役割や重要性等を説明します。昨年の台風襲来時には、事前放流や洪水調節による治水効果を発揮しました。

その後、久慈琥珀博物館を見学します。

(3) 集合場所・時間

- ① 二戸地域参加者：二戸地区県合同庁舎8時集合（7時45分から受付開始）
- ② 久慈地域参加者：久慈地区県合同庁舎9時15分集合（9時から受付開始）

(4) 申込方法・募集人数

- ① 申込先：みちのりトラベル東北久慈支店
電話 0194-53-5221（平日10時～17時受付）
申込フォーム（24時間受付）

申込フォーム

県北土木 HP

- ② 申込期限：令和7年10月19日（日）
- ③ 募集人数：先着40名（参加費無料）



担当：土木部 土木技術企画総括主査 河野誠
電話：0194-66-9687 内線269

参加者募集



水害から久慈市を守る滝ダムを学ぶ ウォーキングイベント

参加費
無料！！



【概要】

久慈市の河川敷などをウォーキング（約3.8km）し、**滝ダム**と**久慈琥珀博物館**を見学するイベントです。
大雨時の洪水を調節しているダムの仕組みを学ぶことができます。
また、参加者にはダムカードと発電所カードの2枚をプレゼントします！

【開催日】 令和7年10月25日（土）

【集合場所・時間】

- ①二戸地域参加者：二戸地区県合同庁舎 8時集合（7時45分から受付開始）
 - ②久慈地域参加者：久慈地区県合同庁舎 9時15分集合（9時から受付開始）
- ※ウォーキング会場へは、主催者が手配したバスで移動します。
久慈地区県合同庁舎・二戸地区県合同庁舎どちらからでも参加できます。

【概ねのスケジュール】※晴天時

- ・9時30分～ 開会式（久慈地区県合同庁舎）
- ・9時55分～ ウォーキング（旧長内中学校→滝ダム方面）
- ※バスでスタート地点まで移動してからウォーキングを開始します。
- ・11時25分～ 滝ダム見学
- ・12時30分～ バス移動（滝ダム→久慈琥珀博物館）
- ・12時40分～ 昼食・久慈琥珀博物館見学

※昼食場所は琥珀の森レストラン「くんのこ」で、くんのこのお弁当を無料で提供します！
久慈琥珀博物館の入館料も主催者が負担します！

- ・14時00分頃 解散（久慈地区県合同庁舎）
- ・15時15分頃 解散（二戸地区県合同庁舎）



申込方法は裏面にあります。

久慈琥珀博物館では、琥珀に昆虫
が取りこまれた化石など様々な琥
珀の展示物を見学できます！



今年新たに発見さ
れた昆虫の化石も
展示しています！

晴天時は滝ダムから海が見えます！



昨年の台風襲来時は、滝ダム
の洪水調節操作により久慈市
の市街地の水害を防ぐことが
できました！

【申込方法・募集人数】

- ・ 申込先：みちのリトラベル東北 久慈支店
電話または下記QRコードの申込フォームからお申し込みください。
〔 TEL：0194-53-5221（平日10時～17時受付）
申込フォーム（24時間受付） 〕
- ※申し込みを受け付けする際に、氏名、連絡先（電話番号）、住所をお聞きます。
- ・ 受付期間：令和7年9月3日（水）～令和7年10月19日（日）
- ・ 募集人数：先着40名（参加費無料・要申込）

【留意事項】

- ・ 参加者は自力で歩行可能な方に限ります。小学生以下は保護者同伴で参加してください。
- ・ ウォーキング中の飲料は、参加者が各自で準備してください。
- ・ 雨天時は、ウォーキングを中止しますが、滝ダムと久慈琥珀博物館の見学は行います。
- ・ 荒天時は、イベントを中止します。
- ・ 中止する場合は、前日までに申込時にお聞きした連絡先に連絡します。



ダムの内部まで
入れます！

お申し込みは
こちらから！

土木部HP



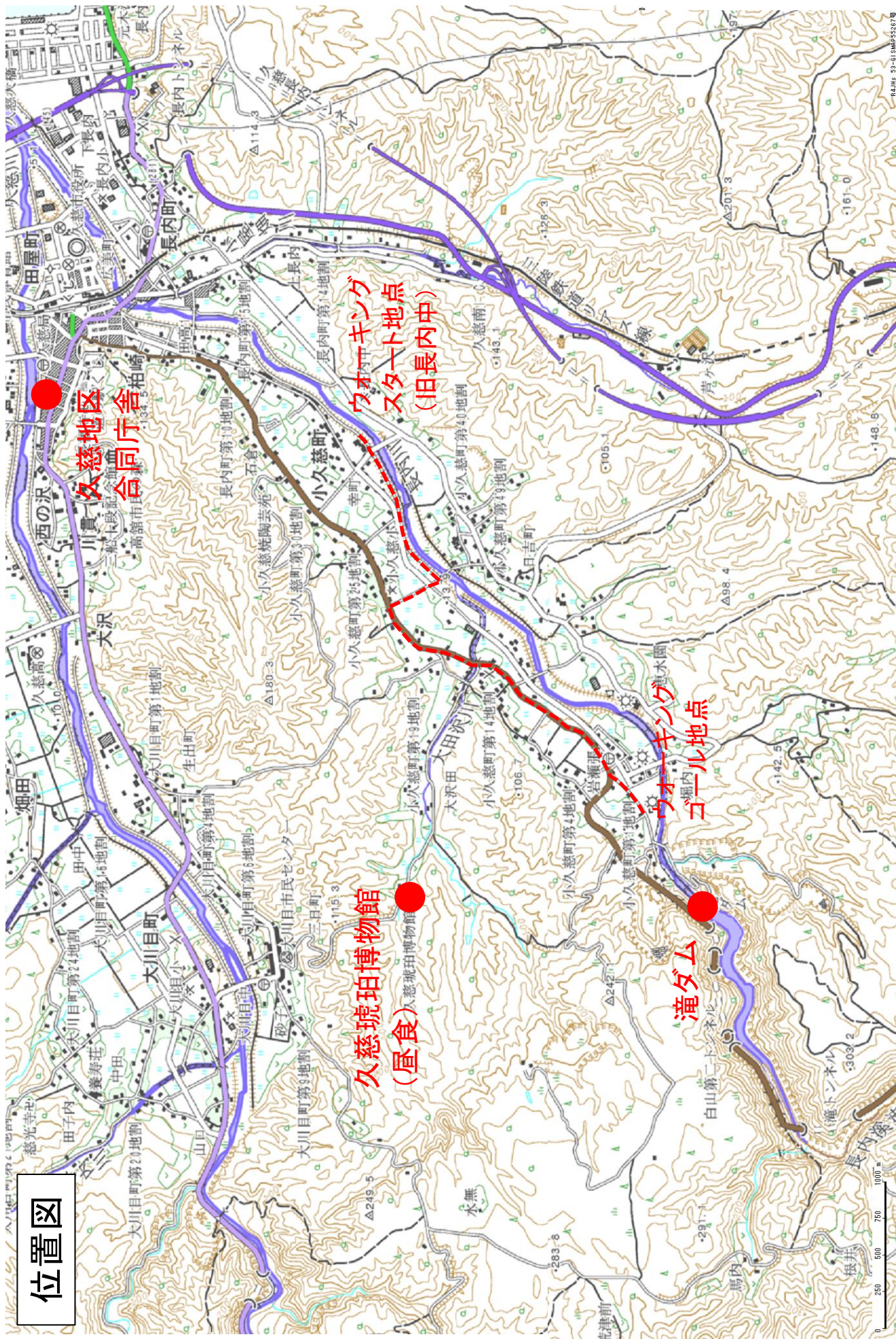
昨年のイベントの様子



昨年は、洋野町
種市において、
「海岸沿いのイン
フラ施設とふれあ
い・学ぶウォーキ
ングイベント」を開
催しました。



ダムの操作室



説明項目 5	第 20 回若年者ものづくり競技大会 県立二戸高等技術専門校生が金賞並びに銀賞入賞 ～自動車整備職種で県内初の金賞に入賞！～ （県立二戸高等技術専門校）
--------	---

【概要】

県立二戸高等技術専門校の学生が、去る 8 月 3 日と 4 日の両日、香川県で開催された**第 20 回若年者ものづくり競技大会**に出場し、**自動車整備職種において金賞／厚生労働大臣賞（以下、「金賞」という。）に、建築大工職種において銀賞に入賞**しましたのでお知らせします。

本校の学生による入賞は、**11年連続**（コロナ禍により中止となった第15回大会を除く）となり、また、**自動車整備職種における金賞（全国で 1 名）は県内初**となります。

なお、入賞者への表彰状伝達式については、別途プレスリリース予定です。

- 1 主催
厚生労働省及び中央職業能力開発協会
- 2 後援
文部科学省、経済産業省、国土交通省、香川県ほか
- 3 日程
令和 7 年 8 月 3 日（日）～ 8 月 4 日（月）
- 4 競技会場
香川県高松市
- 5 競技職種
自動車整備、建築大工ほか全15職種
- 6 県立二戸高等技術専門校選手の成績
 - (1) **自動車整備職種**
金賞：自動車システム科 2 年 坂本 愛翔（さかもと まなと）
〔久慈東高校卒、久慈市出身〕
（金賞は全国で 1 名）
 - (2) **建築大工職種**
銀賞：建築科 2 年 三浦 豪太（みうら ごうた）
〔盛岡商業高校卒、八幡平市出身〕
（銀賞は全国で 3 名）

【若年者ものづくり競技大会とは】

企業等に就業しておらず、職業能力開発施設、工業高等学校等において、技能を習得中の原則 20 歳以下の若年者を対象として開催されるもので、若年者に技能習得の目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的として開催されています。

担当	県立二戸高等技術専門校 校長 千葉 文彦、校長補佐 山崎 達也 電話：0195-23-2227
----	---

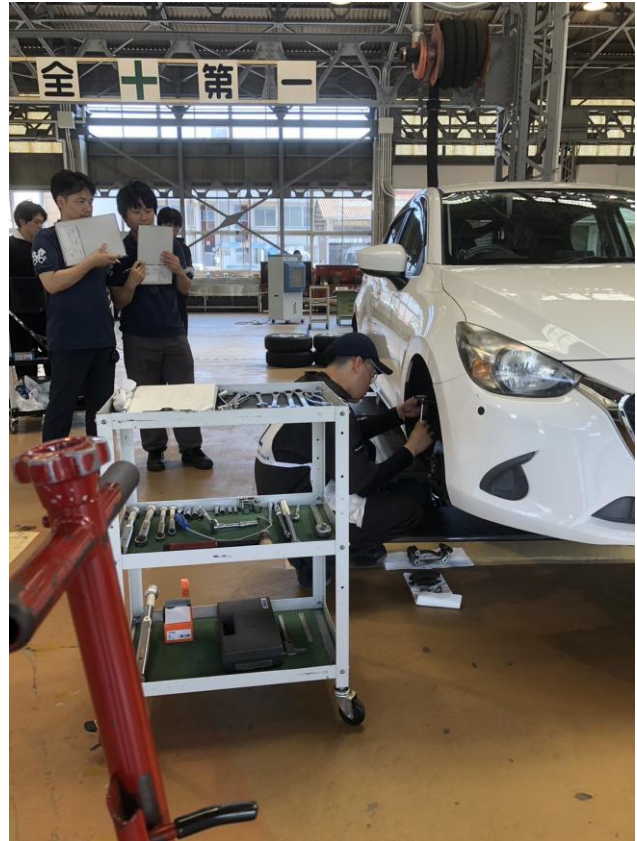
【参考：若年者ものづくり競技大会入賞者数】

区 分	会場	自動車整備職種						建築大工職種					
		参加 選手 数	本校受賞者数					参加 選手 数	本校受賞者数				
			金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	特別賞		金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	特別賞
第20回（令7）	香川	15	1					33		1			
第19回（令6）	群馬	18		1				34			1		
第18回（令5）	静岡	17		1				32					
第17回（令4）	広島	17				1		30					
第16回（令3）	愛媛	15						24				1	
第15回（令2）	新型コロナウイルス感染拡大状況を勘案し、中止												
第14回（令元）	福岡	26				2		51		1		1	
第13回（平30）	石川・愛知	24				1		44				2	
第12回（平29）	愛知	24		1	1			44				1	
第11回（平28）	栃木・沖縄	15				1		34			1		
第10回（平27）	山形・滋賀	14						49		1		1	
第9回（平26）	山形・滋賀・茨城	16					1	47				2	
第8回（平25）	岩手・滋賀・茨城	16						38					

※自動車整備職種は第8回から、建築大工職種は第7回から参加

【別紙】

【自動車整備職種に出場し金賞に入賞した 坂本 愛翔 選手】



【建築大工職種に出場し銀賞に入賞した 三浦 豪太 選手】



説明項目 6	入校生の募集について （県立二戸高等技術専門校「令和 8 年度入校生推薦選考募集」） （県立二戸高等技術専門校）
--------	---

【概要】

未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、**自動車システム科（定員 20 名）及び建築科（定員 15 名）の令和 8 年度入校生の推薦選考**を次のとおり行います。

車と住まいを支えるプロフェッショナルとしての「自動車整備士」、「建築大工」となる力を 2 年で身に付けることができます。

また、若年者ものづくり競技大会に出場・入賞や技能五輪全国大会にも出場しているほか、令和 6 年度修了生の就職率は100%と抜群の就職実績を誇っています。

1 募集人数

定員（自動車システム科20名、建築科15名）の 3 分の 2 程度を推薦選考で募集

2 応募資格

令和 8 年 3 月に高等学校を卒業する見込の者で、志望する科に対する理解と強い目的意識を有し、学業・人物ともに優秀であるとして学校長が推薦した者。

3 選考日程

(1) 出願期間：令和 7 年 9 月 29 日 (月) から 10 月 10 日 (金) まで（当日 17 時日必着）

(2) 試 験 日：令和 7 年 10 月 24 日 (金)

(3) 合格発表：令和 7 年 10 月 31 日 (金)

4 選考試験

県立二戸高等技術専門校において、筆記試験（国語、数学）及び面接

担当	県立二戸高等技術専門校 校長 千葉 文彦 校長補佐 山崎 達也 電話：0 1 9 5－2 3－2 2 2 7
----	--

令和 8 年度入校生募集要項

岩手県立職業能力開発校

岩手県立千厩高等技術専門校

普通課程 自動車システム科

岩手県立宮古高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・金型技術科

岩手県立二戸高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・建築科

募集内容

【入校時期】

令和8年4月

【募集科及び入校定員】

普通課程（高等学校卒業者等のコース）			
校 名	訓練科名	定 員	訓練期間
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	15名	2年
	金型技術科	10名	1年
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
	建築科	15名	2年

【出願期間及び試験日等日程】

推薦選考		
願書受付	試験日	合格発表
令和7年 9月29日（月）から 令和7年10月10日（金）まで （当日17時必着）	令和7年10月24日（金）	令和7年10月31日（金）

一般選考（前期）		
願書受付	試験日	合格発表
令和7年11月10日（月）から 令和7年11月21日（金）まで （当日17時必着）	令和7年12月 5日（金）	令和7年12月12日（金）

一般選考（後期）		
願書受付	試験日	合格発表
令和8年1月13日（火）から 令和8年1月23日（金）まで （当日17時必着）	令和8年 2月 6日（金）	令和8年 2月16日（月）

【出願について】

- （1） 推薦選考に合格しなかった者は、改めて一般選考に出願することができます。また、一般選考（前期）に合格しなかった者は、改めて一般選考（後期）に出願することができます。推薦選考の第1から第3志望のいずれかに合格した者は、一般選考（前期）に出願することはできません。
また、一般選考（後期）については、推薦選考又は一般選考（前期）の第1から第3志望のいずれかに合格した者は、出願することはできません。
- （2） 推薦選考及び一般選考については、第2及び第3志望まで認めています。第2及び第3志望科は校を問わず志望できます。
- （3） 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けたと認められる者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別紙様式）を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。

推薦選考

1 募集科及び募集人員（推薦選考）

校 名	訓練科名	訓練期間	定 員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2 年	2 0 名	定員の 3 分の 2 程度を推薦選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2 年	1 5 名	
	金型技術科	1 年	1 0 名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2 年	2 0 名	
	建築科	2 年	1 5 名	

2 応募資格

令和 8 年 3 月に高等学校を卒業する見込の者で、志望する科に対する理解と強い目的意識を有し、学業・人物ともに優秀であるとして、学校長が推薦した者。

3 出願手続

(1) 出願書類

提出書類等	摘 要
入校願書 A・受験票	(1) 出願前 3 か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦 4 cm×横 3 cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙 (2,200 円分) ※を貼付してください。 ※ 平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けたと認められる者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。
健康診断書	令和 8 年 3 月高等学校卒業見込みの者は定期健康診断書等の写しを提出してください。 それ以外の者は、所定の用紙を用いてください。
推薦書	所定の用紙に学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。
入校確約書	所定の用紙に記入してください。 なお、第 2 及び第 3 志望の科がある場合、それぞれの科について記入してください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形 3 号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 460 円分の切手(基本料金 110 円+簡易書留料金 350 円) を貼付してください。
入校願書 B	第 2 及び第 3 志望の科がある場合のみ記入してください。

※岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

(2) 出願方法

ア 出願書類は、すべて第 1 志望で入校を希望する職業能力開発校に提出してください。

イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。

ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前 9 時から午後 5 時までです。

※ 出願書類の願書様式等は、ホームページからダウンロードした様式を印刷・記入して出願することが可能です。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

ア 一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第 1 志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

筆記試験 午前 10 時～11 時(60 分)、面接 午前 11 時 20 分～

(3) 選考方法

筆記試験（国語、数学）及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ現代の国語、数学Ⅰまでの範囲から出題します。

一般選考（前期）

1 募集科及び募集人員（一般選考（前期））

校 名	訓練科名	訓練期間	定 員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2 年	2 0 名	定員の3分の1程度を 一般選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2 年	1 5 名	
	金型技術科	1 年	1 0 名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2 年	2 0 名	
	建築科	2 年	1 5 名	

2 応募資格

高等学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 出願手続

(1) 出願書類

提出書類等	摘 要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)※を貼付してください。 ※ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けたと認められる者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。
身上調査書	所定の用紙に記入してください。
調査書	最終卒業(見込みを含む。)学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。 なお、次の①から③のいずれかに該当する場合は、卒業証明書及び単位修得証明書又は成績通信簿の写し(本人が保管している場合)等、出願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ① 「指導に関する記録」が保存年限(5年)を超えている場合。 ② 指導要録の保存年限(20年)を超えている場合。 ③ 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合。 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む。)合格者にあつては、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます(開封無効)。 なお、一部の科目を高等学校等で修得している者は、合格成績証明書に加え、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。
健康診断書	令和8年3月高等学校卒業見込みの者は定期健康診断書等の写しを提出してください。 それ以外の者は、所定の用紙を用いてください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 460円分の切手(基本料金110円+簡易書留料金350円) を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

※岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

(2) 出願方法

ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する職業能力開発校に提出してください。

イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。

ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

※ 出願書類の願書様式等は、ホームページからダウンロードした様式を印刷・記入して出願することが可能です。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

ア 一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

筆記試験 午前10時～11時30分(90分)、面接 午前11時50分～

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ現代の国語、数学Ⅰまでの範囲から出題します。

一般選考(後期)

1 募集科及び募集人員(一般選考(後期))

校 名	訓練科名	訓練期間	募集定員
千厩高等技術専門校	自動車システム科	2年	募集対象科及び募集定員については、一般選考(前期)合格発表日以降にホームページで公表します。
宮古高等技術専門校	自動車システム科	2年	
	金型技術科	1年	
二戸高等技術専門校	自動車システム科	2年	
	建築科	2年	

2 応募資格

高等学校を卒業した者(令和8年3月卒業見込の者を含む。)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 出願手続

(1) 出願書類

提出書類等	摘 要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)*を貼付してください。 ※ 今年度、岩手県立職業能力開発校の一般選考(前期)を受験した者は、入校検定料は不要です。一般選考(前期)の受験票の写しを添付してください。 ※ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けたと認められる者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。
身上調査書	所定の用紙に記入してください。
調査書	最終卒業(見込みを含む。)学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。 なお、次の①から③のいずれかに該当する場合は、卒業証明書及び単位修得証明書又は成績通信簿の写し(本人が保管している場合)等、出願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ① 「指導に関する記録」が保存年限(5年)を超えている場合。 ② 指導要録の保存年限(20年)を超えている場合。 ③ 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合。 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む。)合格者にあつては、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます(開封無効)。 なお、一部の科目を高等学校等で修得している者は、合格成績証明書に加え、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。
健康診断書	令和8年3月高等学校卒業見込みの者は定期健康診断書等の写しを提出してください。 それ以外の者は、所定の用紙を用いてください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 460円分の切手(基本料金110円+簡易書留料金350円) を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。 ただし、募集対象科に限ります。

※岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

(2) 出願方法

ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する職業能力開発校に提出してください。

イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。

ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

※ 出願書類の願書様式等は、ホームページからダウンロードした様式を印刷・記入して出願することが可能です。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

ア 一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

筆記試験 午前10時～11時30分(90分)、面接 午前11時50分～

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ現代の国語、数学Ⅰまでの範囲から出題します。

選考試験受験上の注意事項

1 自然災害、悪天候等により指定時刻までに試験会場に到着できない場合は、第1志望で入校を希望する職業能力開発校まで連絡してください。

2 受験票、筆記用具を持参してください。

3 試験中は、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計、辞書や電卓、端末等の機能があるもの、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)やそれらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものを除く。)以外の物を机の上に置くことができません。

また、試験開始20分前までに携帯電話等の電源スイッチを切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。

なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督員が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、当該試験時間終了まで保管します。

4 試験開始後30分未満の遅刻は、受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。

5 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

6 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督員等への感染のおそれがありますので、原則として受験を御遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

7 次のことをすると不正行為となることがあります。

不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。

また、当該年度における当校のすべての入学試験の結果を無効とするとともに、当該年度における当校のすべての入学試験の受験を認めません。

ア 入校願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入すること等)をすること。

イ カンニングをすること(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の解答用紙等を見ること。他の受験者から答えを教わること等)。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

オ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

カ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽

プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

キ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

ク 試験時間中に携帯電話等の電子機器類を身に付けていること。

8 上記7以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記7と同様です。

ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 建物内において携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

エ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

オ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

カ 試験会場において監督者等の指示に従わないこと。

キ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9 自然災害や不測の事態等により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると判断した場合、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は、岩手県ホームページ等でお知らせしますので、確認してください。

選考結果

1 合格発表

合格の発表は、次のとおり行います。

ア 推薦選考については、受験者及び学校長あて文書で可否の通知をします。

イ 一般選考については、受験者あて文書で可否の通知をします。

※ なお、可否の通知について、第2・第3志望のある受験者が、第1志望不合格の場合は、第2志望の訓練科の校より、また、第1・第2志望不合格の場合は、第3志望の訓練科のある校より、可否の通知をします。

ウ 合格者の受験番号については、推薦・一般選考ともに、合格発表日の午前10時に、各職業能力開発校に掲示します。また、参考情報として合格発表日の午前10時以降に、岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

2 試験結果提供の請求

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に基づき、次のとおり口頭又は閲覧による試験結果提供の請求を行うことができます。

ア 提供内容

筆記試験の科目別得点及び面接評定

イ 請求の受付期間

合格発表の日から1か月間

〔推薦選考〕

令和7年10月31日（金）～令和7年12月1日（月）

〔一般選考（前期）〕

令和7年12月12日（金）～令和8年1月13日（火）

〔一般選考（後期）〕

令和8年2月16日（月）～令和8年3月16日（月）

ウ 請求の受付時間

午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く）

ただし、合格発表日は午前10時から午後5時まで

エ 請求の受付場所

受験した職業能力開発校

オ 請求方法

受験票及び学生証等本人の顔写真が貼付された書類を提示して、請求をしてください。請求できる者は、受験生本人に限ります。

1 在校経費

- ・ 入校料
5,650円（令和7年度入校生）
- ・ 授業料
118,800円（年額・令和7年度入校生）
※ 納付方法
1年を第1期、第2期、第3期の3回に分けて納付します。納付時期は、第1期が4月、第2期は8月、第3期は12月です。
- ・ 諸経費
入校時には、上記のほかに教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険（訓練災害保険）等の費用が必要となります。

（金額は年額・令和7年度予定）

自動車システム科	1年次	約21万円
	2年次	約15万円
金型技術科	1年次	約10万円
建築科	1年次	約14万円
	2年次	約22万円

2 学生寮

自宅からの通学が困難な学生のために、学生寮があります。

（金額は令和7年度予定）

施設名	千厩高等技術専門校	宮古高等技術専門校	二戸高等技術専門校
定員	23人	18人	40人
寄宿舎料（月額）	700円	700円	1,000円
光熱費等（月額）	8,300円	15,000円	15,000円
食費	日額1,400円 月額20,000円程度（平均）	日額1,240円 月額18,500円程度（平均）	日額1,240円 月額18,500円程度（平均）

※ 食費・光熱費等食事の回数や電気使用料等によって変わる場合があります。

3 公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な者には、次の公的融資制度があります。

- ・ 技能者育成資金 [窓口：在校する職業能力開発校]
- ・ 生活福祉資金（福祉資金 福祉費） [窓口：最寄の市町村社会福祉協議会]
- ・ 母子父子寡婦福祉資金（修業資金、技能習得資金） [窓口：最寄の広域振興局]
- ・ 教育一般貸付（国の教育ローン） [窓口：日本政策金融公庫のホームページ又は各支店]

4 授業料等の免除

- ・ 経済的理由によって授業料、入校料の納付が困難な者は、授業料、入校料の全部又は一部が免除となる場合があります。
- ・ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けたと認められる者は、授業料、入校料、寄宿舎料の全部又は一部が免除となる場合があります。

5 その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の通学定期や旅客運賃に学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」の適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の対象となります。（市町村への届出が必要となります。）
- ・ 公共職業安定所長の受講指示により入校する者は、訓練期間中に雇用保険又は訓練受講手当等が支給されます。受講指示については、応募の前に最寄の公共職業安定所に求職申込みのうえ御相談ください。

高等技術専門校等一覧

●高等技術専門校

○千厩高等技術専門校

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字神ノ田60-1
TEL 0191-52-2125 FAX 0191-53-2598

○宮古高等技術専門校

〒027-0037 岩手県宮古市松山8-29-3
TEL 0193-62-5606 FAX 0193-64-6596

○二戸高等技術専門校

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字上野々92-1
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081

●公共職業安定所（ハローワーク）

○ハローワーク盛岡

〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26 TEL 019-651-8811

○ハローワーク沼宮内

〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3 TEL 0195-62-2139

○ハローワーク釜石

〒026-0043 釜石市新町6-55 TEL 0193-23-8609

○ハローワーク遠野

〒028-0524 遠野市新町2-7 TEL 0198-62-2842

○ハローワーク宮古

〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 TEL 0193-63-8609

○ハローワーク花巻

〒025-0076 花巻市城内9-27 TEL 0198-23-5118

○ハローワーク一関

〒021-0026 一関市山目字前田13-3 TEL 0191-23-4135

○ハローワーク水沢

〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35 TEL 0197-24-8609

○ハローワーク北上

〒024-0091 北上市大曲町5-17 TEL 0197-63-3314

○ハローワーク大船渡

〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 TEL 0192-27-4165

○ハローワーク二戸

〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 TEL 0195-23-3341

○ハローワーク久慈

〒028-0051 久慈市川崎町2-15 TEL 0194-53-3374

●岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

TEL 019-629-5583

FAX 019-629-5589

詳しくは、定住推進・雇用労働室ホームページを
御覧ください

岩手県 職業能力開発施設

検索



URL <https://www.pref.iwate.jp/>

令和7年9月

行 事 予 定 表

日 曜	行 事	場 所	会 場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3 水	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
6 土	市制施行20周年記念第63回三船十段杯争奪柔道大会柔道教室	久慈市	久慈市マリンアリーナ Sponsored by 宮城建設		久慈市教育委員会生涯学習課	52-2156
7 日	市制施行20周年記念第63回三船十段杯争奪柔道大会	久慈市	久慈市マリンアリーナ Sponsored by 宮城建設		久慈市教育委員会生涯学習課	52-2156
7 日	平庭闘牛大会 しらかば場所	久慈市	平庭闘牛場		久慈市山形総合支所	72-2111
7 日	平庭市	久慈市	平庭県立自然公園		久慈市山形総合支所	72-2111
8 月	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
10 水	津波防災教育講座(見学)	久慈市	久慈港防潮堤	○	土木部河川港湾課	66-9689
13 土	音楽と絵本コンサート	久慈市	久慈市文化会館		久慈市教育委員会文化課	52-2700
13 土	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
18 木	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
18 ～ 21 火	久慈秋まつり	久慈市	久慈市中心市街地ほか		久慈市秋まつり実行委員会 (久慈市観光物産協会)	66-9200
21 日	ビーチヨガin普代浜園地キラウミ	普代村	普代浜園地 キラウミ南浜		普代村観光協会事務局	35-2115
23 火	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
26 金	べっぴん夜市	久慈市	久慈市中心市街地		久慈商工会議所	52-1000
26 金 ～ 28 日	ふだいまつり	普代村	普代村中心街		ふだいまつり実行委員会 (役場内)	35-2115
27 土	BBQまつりin山形	久慈市	ガタゴン広場		久慈市山形総合支所	72-2111
27 土	野田村プチよ市	野田村	リメンバーホープビレッジねま～る (岩手銀行野田支店向かい)		野田村商工会	78-2012
28 日	市制施行20周年記念 第10回あまちゃんマラソン大会	久慈市	久慈市漁協周辺		あまちゃんマラソン大会実行委員会 (久慈市教育委員会生涯学習課)	38-2211 52-2156
28 日	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123

令和7年10月前半

日 曜	行 事	場 所	会 場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3 金	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
5 日	動物愛護フェスティバルin久慈	久慈市	久慈地区合同庁舎	○	保健福祉環境部環境衛生課	66-9681
8 水	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123
13 月	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	久慈市	市日通り		久慈市商工観光課	52-2123

◎局長出席 ☆副局長出席 ○部室長等出席

※1 イベント等について、天候等の影響で中止となる場合がございますので、随時開催状況を確認くださいますようお願いいたします。

※2 県出席者について、諸般の事業により変更となる場合がありますので、随時確認くださいますようお願いいたします。